

第2次環境基本計画後期計画の重点プロジェクトの進捗について

1) 環境課題への対応

① 温暖化対策 みんなで見える化

ア. LED照明器具助成制度

	申請数 (件)	助成額 (円)	取 替 台 数 (台)	年間電力削減量 (kwh) ※2	年間 CO ₂ 削減量 (kg-CO ₂) ※3
工事費	55	1,989,000	336	27,330	13,364
助成※1	(87)	(2,182,000)	(287)	(27,894)	(13,640)
購入費	135	1,011,000	244	28,536	13,954
助成	(105)	(818,000)	(173)	(20,930)	(10,235)
合計	190 (192)	3,000,000 (3,000,000)	580 (460)	55,866 (48,824)	27,318 (23,875)

上段：令和2年度 下段：令和元年度

※1 工事費助成内訳：専有部分 40 件（前年度 80 件） 共用部分 15 件（前年度 7 件）

※2 【蛍光灯(W)からLED(W)照明に取り替えた場合の消費電力の差分】×【点灯時間(h)】×365 日

※3 【年間電力削減量(kwh)】×0.489(kg-CO₂/kWh) ×CO₂ 排出係数

イ. 環境家計簿

- ・市内全小学校 18 校の取組結果の集計を終え、二酸化炭素排出量の削減効果（杉の木換算）等の取組結果を各学校に返却し、フィードバックした。
- ・学校別の二酸化炭素排出量の削減効果（杉の木換算）などの今年度の取組結果をHP等で公開した。

ウ. 小学校での出前授業（碧山小学校5年生）

- ・令和2年12月10日（木）、5年生の3クラス（合計96名）に出前授業を実施
- ・地球温暖化に関する一般的な知識や、世界及び日本の対策、西東京市の取組（クールチョイスの普及啓発など）の説明を行った後、環境省制作DVD「2100年未来の天気予報」の一部を上映した。
- ・出前授業の様子についてホームページに掲載し、取組について広く周知した。

エ. 第3回「みんなでいっしょに自然の電気(通称：みい電)」(東京都事業)の周知

- ・12月15日号市報、市ホームページ、市Twitter及び市内掲示板等で周知
- ・11月20日の環境フェスティバルにおいてパネル掲示により周知した他、田無庁舎2階総合受付、エコプラザ西東京ロビーでもパネル掲示による周知を行った。

- ・東京都と連携し、西東京市からのメッセージを掲載したチラシを市内小中学校、図書館、市内の一部地域（芝久保町・保谷町全世帯）等に配布

②河川清掃でコベネフィット

保谷高校との連携事業

- ・令和2年10月に保谷高校と協働して行った石神井川の河川清掃の様子をホームページに掲載
- ・保谷高校国際交流部の活動成果の記事をエコ羅針盤3月号に掲載するため、編集方針について生徒と打合せを行い、生徒が作成した記事の校正を実施

③マイバッグでお買い物

エコバックドライブにより回収したエコバッグの配布

- ・全職員から不要となったエコバッグを集めて必要とする人に届ける取組（エコバックドライブ）により回収したエコバッグを、環境フェスティバルにおいて来場者に配布した。

④みんなで外来種駆除

ビオトープ改造大作戦（けやき小学校4年1組）

- ・小学校と環境保全課の協働事業として、ビオトープの管理に詳しい NPO 法人 birth の職員（レンジャー）によるワークショップ形式の講座とかいぼり作業を行った。

⑤まちなかの自然に学ぶ

市民団体との連携事業（ムラサキソウの栽培・活用）

- ・エコプラザ西東京で栽培したムラサキソウの紫根の色素含有の確認テストを実施

2)活動主体の支援・育成

①面的情報発信、②点的情報発信

- ・令和2年11月18日に開催されたエコプラザ西東京の利用者懇談会において、市のホームページにエコプラザ西東京登録団体のホームページへのリンクを設定して団体の活動内容の紹介を行う旨を伝え、各団体からホームページのアドレスを募集した。

③環境づくり

- ・新型コロナウイルスの影響により、エコプラザ西東京などの公共施設での不特定多数の集まるイベントは現在までのところ開催不可となっている。